

今週のセルグループ(赤字)			1月25日(日)～1月31日(土)	
セル	次回の日時	場 所	前回の証しなど	
グレイス 鈴木千姉	1/30(金) 午後8:45	鈴木宅	1/19 3名	思いを具体的に言い表すことをしている中で、目標は実現すると励まされました。
Gospel 鈴木尚姉	1/31(土) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	1/17 3名	目を覚ましておられる時は声かけに応えられ、お祈りの後にアーメンと言われました。
オイコス 磯貝姉	1/25(日) 礼拝後	コミュニテ ィセンター	1/11 7名	交わりをしました。一人一人の必要のためにお祈りしました。
からし種 磯貝姉	2/12(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	1/22 3名	注意するのはやめて洗い方を教えた。神様に守られて機嫌良く教えられた。感謝します。
ユース 岩下兄	2/4(水) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	1/18 5名	旦那も一緒に集まって4人で祈ってから寝るようになった。毎日祈れることが感謝。
Rock 鈴木洋兄	2/1(日) 午後2:00	第一教室	1/21 4名	父の飢え渴きを覚え、イエス・キリストを信じるよう促した。父の救いを感謝します。
シャローム 平岩姉	2/14(土) 午前11:00	平岩宅	1/10 3名	失敗したとき愚痴を言っていたが、神様が教えてくださる機会だったんだと学んだ。
リジョイス 杉本姉	1/31(土) 午前10:30	第二教室	1/15 4名	セルリーダーのためにお祈りください。
なつめやし 高橋姉	1/25(日) 礼拝後	高橋宅	1/11 9名	誕生日会。持ち寄りで食事。賛美、プレゼントに喜び、楽しく過ごしました。
ジョイフルII 穂刈兄	1/30(金) 午後8:30	Zoomで 分かち合い	1/16 9名	セルリーダーのためにお祈りください。
アガペ 長塚姉	1/25(日) 礼拝後	コミュニテ ィセンター	1/11 3名	お誕生日をお祝いして交わりをしました。
サクセス 鈴木勝兄	2/8(日) 練習後	コミュニテ ィセンター	1/18 10名	メッセージと初めて参加したセルを通して、信じたいという思いに瞬時に変えられた。
リーダーズ セル	2/11(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	1/14 27名	クリスチャンのリーダーシップについて学びました。具体的に考える訓練が必要。
ビジョン 平岩恵兄	2/1(日) 午後2:00	LINEで 分かち合い	1/18 2名	上司・先輩を裁いていたことを悔い改め、神の愛で満たされて愛せるようにお祈りした。
worship 長塚寛兄	2/8(日) 礼拝後	長塚寛宅	1/11 2名	メンバーのありのままを嫌がらず受け入れて愛し続けることを求め続けて行きます。
牧場の羊 平岩姉	1/25(日) 午前8:30	第三教室	1/18 8名	聖書を少しずつ読んでいる。信頼して過ごしている。神様を知らなかった去年とは違う。
中学生 梅田姉	1/25(日) 午前8:30	第四教室	1/18 3名	入試があるが、神様が共にいてくださるので、焦らず、平安がある。
キッズ2 小山姉	1/25(日) 午前8:30	第二教室	1/18 5名	セルリーダーのためにお祈りください。
キッズ1 芳井姉	1/25(日) 午前8:30	コイノニア ルーム	1/18 5名	先生のところ行こうって思う。勇気をください。救いを求めて、一緒に祈りました。
Shine 神谷光姉	1/25(日) 礼拝後	エステル	1/11 3名	これからどうなるかわかりませんが、全て主に委ねますと祈りました。
ギデオン 芳井兄	2/1(日) 練習後	コミュニテ ィセンター	1/18 5名	居心地の良いセル、お互いを愛してなんでも言い合える活気ある交わりをしたい。
カルバリ 野田兄	2/3(火) 午前9:00	野田宅	1/20 8名	姉妹に会うことになったのも神様がして下さった御業。一人一人を見捨てない神様。
クロス 野田兄	2/7(土) 午前9:00	野田宅	1/17 4名	献げものをした瞬間に勝利したことを実感しました。その後の生活も平安となりました。

神の家族 伊岐見真姉	1/27(火) 午後9:00	LINEで 分かち合い	1/13 2名	日々コツコツとやることができ感謝します。いつもやる気を頂いています。
ぶどうの枝 成瀬兄	1/25(日) 午後2:00	コミュニテ ィセンター	12/28 5名	みことばを読んでいくうちに、心の中のざわつきが収まり、平安になることを体験した。
恵み 菅原姉	1/25(日) 礼拝後	交わり	1/11 4名	体調不良により自分の体と向き合うようにしなければいけないと気がつくことができた。
オアシス 蟹江姉	2/3(火) 午前9:45	蟹江事務所	1/14 3名	今よりもっと良くなる、こんなもんじゃないという期待を持って祈り求めています。

礼拝奉仕		聖 日 礼 拝			祈 祷 会	
			司 会	奏 楽		奏 楽
今 週	1/25 (日)		大高愛姉	鈴木千姉	1/29 (木)	鈴木尚姉
		午前10時より				
来 週	2/1 (日)		大高愛姉	鈴木千姉	2/5 (木) 聖餐式	鈴木千姉
		午前10時より				

祈 り の 課 題	・人々の救いを覚えて	・プレーヤーハウスの祝福のために
	・家族知人をキリストへ	・働きを覚えて
	・教会近隣の人々の救い	・バイブルスタディの働き
	・東海地方の救いのために	・リバイバルクワイヤーの働き
	・日本の救いのために	・リバイバルママズの働き
	・世界の救いのために	・那古野アウトリーチの働き
	・ギデオン協会の働きのために	・祈祷会の祝福
	・セルグループの祝福	・日曜礼拝の祝福
	・LTG人生変革グループの祝福	・牧師の働き

聖 日 礼 拝	(日曜)	(第一)	午前 10:00～11:30
キッズセル(子供礼拝)	(日曜)		午前 8:30～9:50
日曜礼拝バイブルスタディ	(日曜)		午前11:45～午後1:00 ☆礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ	(第1、第3火曜)	(昼) (夜)	午後 1:00～ 2:30 午後 7:00～ 8:30
祈 祷 会	(木曜)		午後 7:00～ 8:30
特別早天祈祷	(木曜)		午前 6:00～ 7:00

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

主の御手 週報 NO.1591

2026年1月25日(日) 発行 1月第4週

私たちのビジョン
〔宣教〕
(使徒の働き11:21)

主の御手が彼らとともにあったので、
大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始10時
開始13時30分(浜松礼拝)

- 讃美
- 祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- 聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- 讃美
- メッセージ
- 祈り
- 神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- 自由献金 (本日は、伝道の働きのための献金が特別にあります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 連絡

お 願 い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ

今日は、私たちの主にとって聖なる日である。悲しんではならない。
〔主を喜べ〕 主を喜ぶことは、あなたがたの力だからだ。(ネヘミヤ記8章10節)



「ルカ17：9-10
しもべが命じられたことをしたから
といって、主人は
そのしもべに感謝
するでしょうか。
同じようにあなたが
たも、自分に命
じられたことをす
べて行ったら、『私たちは取るに足りないしもべです。なすべきことをしただけです』と言いなさい。」

しもべの信仰で生きる

からし種ほどの信仰

イエス様は弟子たちに、人が「一日に七回あなたに対して罪を犯しても、七回あなたのところに来て『悔い改めます』と言うなら、赦しなさい。(ルカ17：4)」と言われました。彼らは自分たちにはとてもできないと思い、「私たちの信仰を増し加えてください。(同5節)」と言いました。すると主は、「あなたがたに、からし種ほどの信仰があれば(同6節)」不可能なことはないと言われました。からし種はとても小さな種ですが、蒔かれれば大きな木に成長します。種は生きているからです。主は、信仰は大きさが問題なのではなく、小さくても信仰が生きているならばできないことはないのだと、弟子たちに教えられました。

生きている信仰

では、生きている信仰とはどんなものでしょうか。主はしもべのたとえを話されました。「しもべが畑仕事をして野から帰ってきたら、主人は彼に『さあこちらで食事をしなさい』とは言いません。『さあ私の夕食の用意をして給仕をしなさい』と言うでしょう。キリストのしもべであるあなたがたも、主に命じられたことを行ったら、『私たちは取るに足りないしもべです。なすべきことをしただけです。』と言いなさい」と主は語られました。

しもべとは奴隷のことです。しもべは自分の意見を持ちません。「とてもできない」と思うことでも、自分の意見を捨てて主に服従するのが、生きている信仰です。そのようにして主のしもべになるならば、根を深く張る桑の木に命じて、海に移すこともできるのだ、と主は言われました。主ご自身が、しもべの信仰を管として働いてくださるからです。それは反対に、死んでいる信仰とは、「とてもできない」という自分の意見を通すことです。信仰の管がないので、主はその人に働くことができません。

死んでいる信仰だった

私は説教の奉仕において、しもべの信仰がありませんでした。

た。みことばが何を語っているのか、神から語られた自分の考えを持つように、またその考えを自分のことばで語るようにと、いつもアドバイスを受けていましたが、自分には「とてもできない」と考えて、いつも途中であきらめていました。練習の仕方など、何回も同じアドバイスを受けるたびに、「すみません、やめてしまっていたのでまた始めます」と謝っても、また「自分には向いていない」など考えて逃げていました。死んでいる信仰でした。

このみことばから、自分は主の命令に少しも服従しようとしていなかったことに気づかされて悔い改め、少しずつ自分の考えをことばにすることをしようとしていったときに、考えをことばにするということが、少しずつわかってきました。そのときに主から「『私は取るに足りないしもべです。なすべきことをしただけです。』と言いなさい」と語られました。へりくだって主に服従していきたいと思えます。

主のしもべとなるう

日常生活の中ではいろいろな問題がありますが、神様に不可能なことは何もありません。主のしもべとなって歩んでいきましょう。(鈴木千史)

司会、奏楽、音響映像奉仕者のミーティングの紹介

教会では月に1回、「司会、奏楽、音響映像奉仕者ミーティング」が行われています。礼拝に参加される方が、より恵まれて神様に礼拝をささげることができるように、礼拝の奉仕者が集まって、礼拝の改善点を挙げて解決策を話し合います。たとえば、礼拝のメッセージや賛美(司会の歌と奏楽)の音声が、会場にいるすべての人にしっかりと心地よく聞こえるように、音響をより良いものに改善していきます。また、遠方で配信で礼拝を捧げる人のために、映像や音響をより良いものに改善していきます。

先週の日曜日のミーティングでは、(奏楽の音を奏楽者が聞くために)楽器の近くに置いてあるモニターから出る音が、もっと聞きやすくなるにはどうしたらよいかを話し合いました。また、メッセージの途中で、LEDビジョンの画面に聖歌の歌詞を素早く表示するにはどうしたらよいかを話し合いました。

ミーティングではいつも、奉仕者自身が良い礼拝者となるように教えられています。働きのためにお祈りください。